

製品名: MRP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14103**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	170kDa

抗原情報

遺伝子名	ABCC3
別名	ABCC3; CMOAT2; MLP2; MRP3; Canalicular multispecific organic anion transporter 2; ATP-binding cassette sub-family C member 3; Multi-specific organic anion transporter D; MOAT-D; Multidrug resistance-associated protein 3
遺伝子 ID	8714.0
SwissProt ID	O15438
免疫原	抗血清はヒト ABCC3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 971-1020

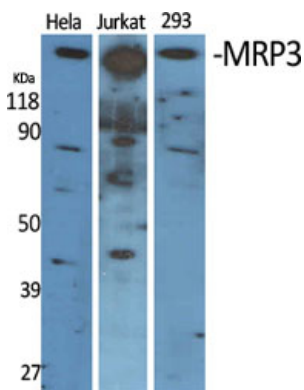
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ATP 結合カセット (ABC) トランスポータースーパーファミリーのメンバーです。ABC タンパク質は、細胞外膜および細胞内膜を介してさまざまな分子を輸送します。ABC 遺伝子は、7つの異なるサブファミリー (ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、White) に分類されます。このタンパク質は、多剤耐性に関与する MRP サブファミリーのメンバーです。このタンパク質の特定の機能はまだ決定されていませんが、このタンパク質は、有機アニオンの胆汁中および腸管排泄の輸送に役割を果たしている可能性があります。異なるタンパク質アイソフォームをコードする選択的スプライシングバリエントが記載されていますが、すべてのバリエントが完全に特徴付けられているわけではありません。[RefSeq 提供、2008年7月]、代替製品: 追加のアイソフォームが存在するようです、機能: 有機アニオンの胆汁中および腸管排泄において誘導性トランスポーターとして機能する可能性があります。胆汁うっ滞性肝細胞からの胆汁酸およびグルクロン酸抱合体の排出における代替経路として作用する。類似性: ABC トランスポーターファミリーに属する。類似性: ABC トランスポーターファミリーに属する。共役トランスポーター (TC 3.A.1.208) サブファミリー。類似性: 2つのABC 膜貫通型1ドメインを含む。類似性: 2つのABC トランスポータードメインを含む。組織特異性: 主に肝臓で発現する。また、小腸、結腸、前立腺、精巣、脳にも発現し、腎臓にも低レベルで発現する。、

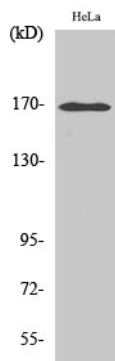
研究分野

ABC トランスポーター;

画像データ



1: 2000 に希釈した MRP3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 2000 希釈の MRP3 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析